

山形大学生生活協同組合ニュース

L'AILIE

発行日
2023年6月1日

発行
山形大学生生活協同組合
山形市小白川町1-4-12
Tel. 023-632-3533
編集：第64期理事会

第80回通常総代会を終えました
日時 5月20日(土) 10:30~12:11
場所 山形大学小白川キャンパス
基盤教育1号館112教室
選出総代数 152名
出席総代数 本人 55名 代理人 3名
書面 79名 合計 137名

第1号議案 2022年度事業報告及び決算承認の件

2022年度剰余金処分	(単位万円)
当期末処分剰余金	9,306
法定準備金	700
組合員施設新設設備積立金	7,000
組合員還元事業積立金	630
学生支援事業積立金	372
小計	8,702
次期繰越剰余金	604

*組合員還元事業積立金の630万円は Co-Pre®利用時のポイント還元(2023年度想定分)、組合員利用還元企画等に使用いたします。

→ 賛成多数で議決

第2号議案 2023年度事業計画及び予算決定の件

→ 賛成多数で議決

第3号議案 監事監査規則一部改正の件

→ 3分の2以上の賛成多数で議決

第4号議案 役員報酬限度額決定の件

→ 賛成多数で議決

第64期役員選挙の件

以下の方が第64期の役員に就任しました(敬称略)

杉澤 虹凧	地域教育文化学部3年
濱野 空	人文社会科学部2年
小林 奈津美	人文社会科学部3年
渋谷 樹李	理学部理学科2年
岡部 素輝	理学部理学科3年
田村 翔	医学部医学科4年
小池 杏奈	医学部医学科3年
佐々木 ヒカル	医学部看護学科3年
渡部 涼太	工学部システム創成工学科3年
三枝 実姫	工学部システム創成工学科2年
請川 知輝	工学部高分子有機材料工学科3年
長澤 恵里奈	農学部食料生命環境学科2年
草野 彩佳	農学部食料生命環境学科3年
下平 裕之	人文社会科学部教員
池田 弘乃	人文社会科学部教員
今村 哲史	大学院教育実践研究科教員
安藤 耕己	地域教育文化学部教員
松坂 暢浩	学士課程基盤教育機構教員

岩田 尚能	理学部教員
土屋 知宣	EM部学生支援課
板垣 幸由	小白川事務部職員
小原 祐太郎	医学部教員
佐藤 秀則	医学部教員
石田 陽子	医学部教員
江口 裕之	飯田事務部職員
木俣 光正	大学院理工学研究科教員
久保田 繁	大学院理工学研究科教員
齋藤 祐輔	工学部事務部職員
佐々木 貴史	工学部技術職員
小笠原 宣好	農学部教員
齊藤 勤也	農学部事務部長
高橋 直也	生協
石澤 佳奈子	生協

以上 理事 33名

齋藤 喬	EM部学生支援課職員
渡邊 将尚	人文社会科学部教員
田島 靖久	学士課程基盤教育機構教員
栗田 玲良	工学部情報・エレクトロニクス学科4年
椋本 健一	人文社会科学部4年

以上 監事 5名

議事

10時00分に田中瑞希理事より開会が宣言され、今村哲史理事長の挨拶の後、議長選出に移り、人文社会科学部3年大川凜総代・人文社会科学部2年越野佑総代を選出し議事に入りました。資格審査委員から総代会の成立要件と状況報告がなされ、成立していることが確認されました。第1~4号議案を椋本健一理事(第63期)より、監査報告を田島靖久監事より提案され、それぞれ議決しました。

書面発言と回答

(書発言1)

今年度学生委員会としては、共済活動というものに力を入れていきたいと考えています。共済活動というのは、学生どうしのたすけあいの制度である CO-OP 学生総合共済を、さらに多くの人に広げたいという想いで行っている活動です。学生総合共済というのは、長い間、「大学生協の組合員」しか加入できませんでしたが、2022年度から、学生総合共済の契約を地域生協であるコープ共済連と共同で引き受けることにより、全国の大学生・専門学校生が加入できるようになりました。加入者が多くなると、制度も良くなるのが共済の特徴で、より多くの人に参加してほしいという想いがあるものです。

共済活動は、具体的には、4つの軸を持って活動していて、まず1つ目が共済への加入を推進して、たすけあう仲間を増やすという加入活動、2つ目が共済金を支払う給付活動、3つ目がケガや病気を未然に防ぐ予防活動。例えば、自転車点検などですね。4つ目が給付事例などを組合員に伝える報告活動です。

加入・給付・予防・報告、これら4つを、共済活動の4

本柱と呼んでいます。

私は、新入生サポートセンターの先輩アドバイザーとして、2年間ほど加入活動を行ったり、自転車点検の運営を行ったり、予防活動にも取り組んできました。加入・給付・予防・報告、これら4つの共済活動は、どれも大切なものなのですが、今年度、私は特に報告活動に力を入れたいと思っています。例えば、給付を実際に受けた人の声を組合員に届けることができれば、それを知った組合員は、自分がケガや病気をした際に、給付が受けられるかもしれないと考えることができ、給付申請忘れを防ぐことにもつながると考えるからです。共済に加入をしても、もしものことがあったときに、給付申請を忘れてしまえば、共済のたすけあいを実感できないという結果にもなってしまいます。

では、実際にどのように報告活動に力を入れていくのかというと、現段階での考えですが、共済の給付事例を各キャンパスの購買前などに掲示したり、より多くの人に見てもらえるようしたり、各キャンパスの学生委員会のTwitterで同じ内容を発信するという考えをしています。今までも、給付事例の掲示自体は行っていたのですが、毎月の更新ができておらず、一部のキャンパスのみでの活動となっているという反省点がありました。Twitterに関しては、それで発信するメリットとして、給付事例のツイートを見た組合員の人のリツイートをすることで、さらに多くの組合員に広げることができるという、たすけあいの輪を組合員自身が広げることができる点かなと思っています。新入生サポートセンターの先輩アドバイザーや学生委員だけでなく、組合員全体で共済活動を広めていきたいと思っています。(小白川地区3年)

(回答1)

是非、一緒になって共済活動4本柱(加入・給付・予防・報告)の一つである報告活動を行うことで、共済を広く伝えていきたいです。店舗での告知や、予防提案活動を通じて共済に触れる機会を増やし、組合員に広く知らせるような工夫をしていきたいと考えています。一緒に考え、一緒に広めていきましょう。(専務理事)

(発言2)

①昨年にプリペイドカードを廃止し、スマホによる生協アプリを基本とする支払方法に変更した経緯について説明をお願いいたします。

②生協アプリはたしか最初の頃は評判がかなり悪かったと思いますが改良は進んでいるのでしょうか。

③掛売廃止について、雑誌など各学部に配達していただけなくなり不便は不便です。廃止の経緯を説明をお願いします。

④大学生協推奨PCについては他のPCに対して優位性をうまく説明してほしい。(小白川地区教員)

(回答2)

①全国の大学生協での組合員の利便性向上のため業務差システムの刷新を進めてまいりまして、生協電子マネーをWebサーバー管理に変更いたしました。

②導入の際にご案内がわかりにくかった点もありご不便をおかけいたしまして申し訳ございませんでした。3月末にUI改修し使いやすいよう改良いたしました。現在も改良について進めております。

③掛売の廃止に伴い告知が不足しておりましたら申し訳ございません。業務システムの刷新により口座引落機能が使用できなくなったため廃止をせざるを得ないという判断をいたしました。

④大学生協PCを高く評価くださりありがとうございます

す。今後も広く優位性を伝えながら提案をまいります。(専務理事)

(発言3)

生協アプリを使っただけの感想だが、入学したことのプリペイド決済に比べると、セルフレジの導入によりコンビニ店の混雑が緩和したように感じている。(小白川地区2年)

(回答3)

生協アプリを使っただけの事により、混雑緩和につながりますし、ポイントもたまりますので引き続きご利用をお願いいたします。セルフレジについてももう数台切り替えることを検討しています。(専務理事)

(発言4)

①生協アプリのエラーが多いので改善してほしい。

②お札の両替機をアプリチャージ機の隣に設置してほしい。

③アプリ起動時にバーコードが明るくなるような設定にしてほしい(小白川地区1年)

(回答4)

①生協アプリのエラーについては地域やキャリアによっても違っており調査をしている最中です。特に不具合の多いキャリアについて増幅器を設置する予定です。

②両替機の設置は考えておりませんので、お手数ですがアプリで金額を確認し、余裕をもってチャージいただくようお願いいたします。

③アプリ改修については開発担当へ要望を出したいと考えております。

(発言5)

食堂のメニューを当日ではなく前日にTwitterで配信できないか。学食にするか弁当にするか決めたいため。(小白川地区2年)

(回答5)

食材の関係もあり、変更になるとご迷惑をおかけしますので当日の配信のみとなります。(食堂統括店長)

(発言6)

貸借対照表や損益計算書についてはわからない人向けの補足がほしい。普段使われない表記に対して全員がある程度理解できるよと良いと思う(飯田地区2年)

(回答6)

貸借対照表は山形大学生協が決算時(2月末)に保有している資産を一覧にしたリストになります。生協が持っている資産・お金の内容とその性質がわかります。生協の経営状態や資金繰りの問題なども把握することができます。

損益計算書は1年間の生協事業を通じての収入・費用・剰余(利益)の経営成績を示したものです。どれだけの供給(売上)があり、剰余を出すためにいくら経費をつかったのかが書かれています。(専務理事)

(書面発言7)

①生協アプリについて univcoop マイポータルとの保護者の連携をとるのに手間取った。営業時間をホームページでなくアプリ内で見たい。

②共済を提供しているサービスを知っている人がかなり少ない。周知をして、もっと身近に感じてほしいことが

大切だと思う。(小白川地区3年)
(回答7)

①生協アプリの保護者との連携については、途中でUI変わったこともあり余計わかりにくい点もあり申し訳ございません。動画等での設定案内を作成予定ですので、わかりやすく設定できるようにいたします。

②共済については啓蒙活動に力を入れたいと考えています。(専務理事)

(書面発言8)

Instagramの発信は検討されていますか?Twitterはやっていない友達もいます。(小白川地区1年)

(回答8)

TwitterだけでなくInstagramでの発信も検討してまいります。(専務理事)

(書面発言9)

広報活動では主にTwitterを使用されていますが、InstagramやFacebookを活用しない理由があれば説明をお願いします。(小白川地区1年)

(回答9)

Instagramでの発信も検討しますが、Facebookは学生の声を聞いても見ていないため発信は行う予定はありません。一番閲覧するのはLINEとアンケート結果でも出ているためLINEでの発信を行っていく予定です。(専務理事)

(書面発言10)

パソコン講座や英語講座を申し込む時点で、講座を受けていた人の履修を例にあげるなど、申し込む人が学生生活をイメージしやすいようにすると良いのではないかと。授業が始まり忙しくなって申し込んだことを後悔する人もいた。(小白川地区1年)

(回答10)

新入生が大学生活全体を見通すことができるよう、実際に講座を受講した方の声を踏まえた広報と提案を行ってまいります。また、大学の授業はもちろん自動車学校、サークルなど課外活動と講座が両立できるよう、講座のスケジュールについても検討いたします。(学びサポートプラザ店長)

(書面発言11)

①食堂のおぼんや食器、ご飯を盛る機械などがあたらしくなり、機能的、衛生的に改善されたということですが、どういった点で良くなったのかを利用者にもっと伝えてくださると嬉しいです。(最初に飯盛り達人によるご飯の提供を目にしたとき、人の手から急に機械になったということもあり若干の拒絶感があった…)

②また損益の金額の規模に一般の学生は慣れていないため「〇〇万円の赤字」と言われてもどの程度の損失なのか、どの程度の問題なのかわかりにくかったので、絶対的な数字だけでなく比較や言葉の説明をもう少し加えていただけると嬉しいです。(鶴岡地区1年)

(回答11)

①今後、機器導入の際には組合員のみなさまにお知らせしていきたいと思っております。飯盛り達人(ご飯を盛る機械)は、保温保湿向上、ホグシローラーによるふっくらした盛付、非接触により食べ物に素手が触れないため衛生面向上、人によるばらつきがなく同量ライスの提供可能、職員の手

首負担軽減等を目的に導入いたしました。(食堂統括店長)
②貸借や損益については、もっと学生総代でもわかりやすいようお伝えするようにいたします。(専務理事)

まとめの発言(専務理事)

全部で6名の発言、5名の書面発言をいただきました。ご意見ご要望くださりありがとうございます。ポストコロナの時代に入り、新しい大学生活に変わりつつあるため、第9次中期計画を軸に組合員と一緒に運営し、組合員のご理解とご協力をいただきながら新しい山形大学生協を創り上げていきたいです。自分たちの生活を守り、新しい大学生活を創っていくためにも、皆様のご協力をこれまで以上によりしくお願いいたします。

以上、12時11分に総代会を終了しました。

第64期の代表理事等の選任

総代会終了後の第1回理事会で理事長・副理事長・専務理事・代表理事等の選出を行いました。

理事長	代表理事	今村 哲史	(再任)	
副理事長		木俣 光正	(新任)	
同		小笠原 宣好	(新任)	
専務理事	代表理事	高橋 直也	(再任)	
常務理事		松坂 暢浩	(再任)	以上